**深泥沼**

深泥沼（泥が深い沼）は、磐梯山が1888年に噴火し、地滑りによって近くの川がせき止められた結果作られた、約30の浅くカラフルな沼と湿地が集まった五色沼の1つです。

深泥沼は、五色沼自然探勝路で最も小さな沼の1つです。深泥沼には複数の地下水源から流れ込むために沼の水色が変化し、まだらのような色になっているのです。沼の色のグラデーションは、水質、植生、光の質の違いに応じて、青緑または黄緑から、鋼青色の間で変化します。